



国際ロータリー第2840地区 2016-2017 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RID2840 / GUNMA JAPAN / 2016-2017

To Rotary club presidents and secretaries

THE ROTARY FOUNDATION



人類に
奉仕する
ロータリー

職業奉仕月間

2017. 1 .1

Vol.7



目次

平成 29 年 1 月号

ガバナーメッセージ	1
熊本地震被災者義捐金の経過報告（第 2720 地区よりの書簡）	3
R I 理事会（9月開催）抄録 — 曾我パストガバナー寄稿文 —	4
女性ネットワーク委員会 開催報告	5
第 32 回 茶の湯研修会 開催報告	6
米山記念奨学生面接官オリエンテーション・米山学友会忘年会 開催報告	7
R L I セミナー パートⅢ 開催報告	8
田中年度 第 1 回ガバナー補佐会議及び第 1 回ガバナー補佐・委員長合同会議 開催報告	9
桐生西ロータリークラブ 創立 45 周年記念式典開催報告	10
米山梅吉記念館だより	12
ハイライトよねやま	13
主要行事一覧	15
新入会員紹介	17
訃報	18
文庫通信	19
出席報告	20
ガバナー事務所よりお願い	21

「職業奉仕」 特別月間に因んで

職業奉仕を实践しよう

国際ロータリー第 2840 地区

2016-2017 年度 ガバナー 豊川 一男

ロータリアンの皆様 新年あけましておめでとうございます。

「光陰矢の如し」本年も年度の後半に入り、2017~2018 田中年度の準備がスタートいたします。

会員の皆様におかれましては、2016~2017 年度地区大会を年度の後半 4 月 15.16 日に設定させていただきましたので、例年に比べると日程の密度が濃くご負担をおかけいたします。改めて、ご協力とご支援を心よりお願いいたします。

1 月は国際ロータリー五大奉仕「第二部門」「職業奉仕」特別月間です。

「職業奉仕」(Vocational Service) とは

奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を实践していくという目的を持つものである。会員は、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行う。

出典 (2013 手続要覧第 7 章奉仕部門 Avenues of Service)

『職業奉仕』は何人といえどもあなたに代ってすることの出来ないものであります。例えロータリーの指導者、講演者、又は委員会であっても、あなたに代って職業奉仕をすることは不可能です。

出典 (『奉仕こそわがつとめ』1949-50 年度 RI 会長パーシー・ホジソン執筆)

「職業奉仕」という言葉はロータリーの初期から提唱されていたものではありません。1927 年ベルギーのオステンド大会で初めて出てきた言葉です。

初期のロータリーは「会員同士の助け合い」すなわち会員同士お互いに商売の相手として助け合う「物質的相互扶助」でした。

1908 年 アーサー・フレデリック・シェルドンがシカゴ・ロータリークラブに入会情報拡大委員長として自ら創案した職業奉仕理念を導入し、「相互扶助」「Service」の精神が加わり「奉仕の理念」が生まれました。

「職業」とは利益を生み出す手段であり自分のため即ち「利己」であります。

「奉仕」は自分以外に人々に向けて行う行為をさします、即ち「利他」であります。

お金を稼ぐことと、人の為に奉仕する心という逆向きのエネルギーを、一つの方向に向け、人の為に奉仕する心を以て倫理的に職業を営む理念は、世界で唯一のロータリーだけが有する特権である「職業奉仕」です。

「職業奉仕」 特別月間に因んで

職業奉仕を実践しよう

もう一度、五大奉仕を思い出してみましょう。

「第一部門」 クラブ奉仕は、会員が取るべき行動に関わるものである。

「第二部門」 職業奉仕（前述）

「第三部門」 社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に住む人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

「第四部門」 国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培い、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

「第五部門」 青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである（標準クラブ定款第5条）。若い人々の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために彼らの生活力を高めることによって、若い人々に将来への準備をさせることは、各ロータリアンの責務である。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズ（健康、人間の価値、教育、自己開発）を支援するプロジェクトを立ち上げるよう奨励されている。

（ロータリー章典 8.060.）

職業奉仕は「第二部門」であり、第一・三・四・五部門と異なりません。

では、「職業奉仕」実践の企画・運営・実施をいかにプログラムするかを考えましょう。

私達は、精神論が先行して、職業奉仕を解りづらくしています。もっとシンプルに、考えてはいかががでしょうか。重要なのは、専門職のスキルを奉仕に生かすことです。

例えば、職業研修チーム(VTT)は職業奉仕の実践です。地区内の複数のクラブが実践している「就職のための模擬面接」「職業に関する様々なプログラム」「青少年育成プログラム」など、私達は、「職業奉仕の事業」を実施しています。

今一度、クラブフォーラムディスカッションなどの機会に職業奉仕を語り合い、更に、職業スキルを活かした奉仕プロジェクトを実施しようではありませんか。

私の好きなポール・ハリスの名言

社会のニーズに貢献する最も身近で適切な手段として自分の職業を高揚させることによって広がる見通しほど魅力的なものはありません。

（「職業倫理の発展」1927年シカゴ法曹協会記録）

第 2720 地区より

熊本地震被災者義援金の経過報告

第 2840 地区ガバナー 豊川 一男

2016 年 4 月 14 日、熊本を中心に発生致しました地震に際しましては、生方彰直前ガバナーのお呼びかけにより、地区内の多くのクラブより支援金をお送り頂き誠に有難うございました。

当地区からは、地区内各クラブ及び個人より総額 3,300,945 円の温かいご寄付があったとの報告が第 2720 地区よりありました。また、ご寄付頂きました皆様へ、第 2720 地区より下記の通りお礼及び経過報告が届きましたのでご報告申し上げます。

2016年12月12日

国際ロータリー全国33地区
ガバナー 各位
直前ガバナー 各位

国際ロータリー第2720地区
ロータリー熊本地震総合支援室
ガバナー 前田 眞実

熊本地震被災者義援金の経過報告

拝啓 寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

今年の4月14日・16日に発生した熊本地震の被災者に対して4月18日付の文書にて、各地区の皆様へ義援金をお願いしましたところ、2016年12月12日現在で、約2億7千万強のご支援を賜りました。(別紙一覧表添付)改めて感謝申し上げます。

さて、義援金の使途についての報告ですが、6月末より支援対策室を設け、何度も会議を実施しました。どのようなものに義援金を使用するか、15人のメンバーにて真剣に向き合い議論をしました。その結果、中長期支援を中心に第2720地区の各クラブ(全74クラブ)に支援プロジェクトを考えてもらい、クラブが中心となって復旧復興の支援を行うことに決定しました。現在、27クラブから30以上のプロジェクトが上がっており、支援対策室にて調整をしているところです。おそらく来年の初めには事業の始動が出来るのではと考えています。

ご支援をお願いして8ヶ月が経過しようとしていますが、皆様からの温かい支援を被災者のため、地域社会のために有効に活用したいと存じますので、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。なお、プロジェクトが終了次第、報告書を作成し、ご送付いたします。

最後になりますが、重ねて御礼申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご発展を衷心より祈念致します。

敬具

RI 理事会（9月開催）抄録より

地区立法案検討委員会 委員長 曾我 隆一（前橋）

MY ROTARY に2016年9月開催の RI 理事会議事録が掲載（英語のみ）されました。その中でいくつかの情報をお知らせします。

●2016年7月1日現在（世界）

会員数	1,207,913 人	（昨年比 -1,578 人）
クラブ数	35,399 クラブ	（昨年比 +285 クラブ）
平均一クラブ当たり会員数	34 人	

●2021年の国際協議会から会期が一日短縮になります。

●2020-2021年度のロータリー研究会からガバナー・ノミニーも参加が奨励されることになります。

●地区ガバナーに対して、地区内広く戦略計画の作成責任が付与されました。

●ロータリーのビジョン・戦略計画は RI 理事会・財団管理委員会の最優先項目であることを再認識するとともに、RI 戦略委員会が戦略計画の進捗度合を計る実行プランの作成を承認する。

●RI 理事会（決定 40）より

国際ロータリーのゾーン再編成について、世界 34 ゾーン、グループ A, B, C（日本は A グループで地域からの委員は、斎藤 直美理事、石黒 慶一理事エレクト）委員長は Noel Trevaskis 氏

※日本は現在 1, 2, 3 ゾーンですが、今度の見直しで 2.5 ゾーンに縮小される可能を指摘されています。1 ゾーンあたり、3.5 万人が必要数字のためです。



第3回女性ネットワーク委員会報告

地区副幹事 和田 雅之（碓氷安中 RC）

2016年11月18日（金曜日）午後6時半より「第3回女性ネットワーク委員会」が前橋・セキスイハイム一階「わ」で開催されました。

予てより幼児親子対象イベントが、望月委員長を中心に企画が進められてきました。今回の会議では、計画がより具体的に絞り込まれてきました。コンサート名は「ロータリーちびっこコンサート」と銘打ち、群響ファゴット奏者を中心に五名の演奏者によって演奏が奏でられます。

コンサートの他にも子育て相談コーナーを設け、幼児親子が参加しやすい環境と、ロータリーのイメージ向上を心がけていく企画となる予定です。開催日は2017年4月2日（日曜日）を予定しています。参加者は、100名目標で委員関係者の幼稚園中心に募集の予定となっています。

委員会では活発に企画が議論され、各委員の役割分担も徐々に決まっていき、1月中には会員皆様にその概要がお知らせできそうです。



第 32 回 茶の湯研修会報告

2016年12月3日(土) 藤岡市 家和楽亭

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る12月3日(土)藤岡市の家和楽亭に於いて「第32回茶の湯研修会」がおこなわれ、初体験の茶の湯研修会に初参加させて頂きました。

事前の情報収集をしておこうと周りの仲間はどうすればいいのか何人が尋ねてみたのですが、残念ながら安心出来るようなアドバイスはえられず・・・小学生のころに宿題を忘れて登校した時の気持ちを思い出しつつ、アクセルを踏込むのを嫌がる右足と闘いながら、会場(藤岡・家和楽亭)に到着しました。

森田地区クラブ代表世話人の講話「利休道歌に学ぶ人生訓」で100首のうち10首について解説を頂きました。

その道に入らんとする心こそ 我身ながらの師匠なりけり
ならひつつ見てこそ習え習はずに よしあしいふはおろかなりけり
はじめすて人に物と習ふべし 是ぞ上手の基なりけり
稽古とは一より習い十を知り 十よりかへるもとのその一
花見よりかへりの人に茶の湯せば 花鳥の絵をも花も置きまじ
右の手を扱う時は我が心左の方にあるとしるべし
水と湯と茶巾茶杓に箸楊枝 柄杓と心あたらしきよし
茶はさびて心はあつくもてなせよ 道具はいつも有合にせよ
茶の湯とはただ湯をわかし茶をたてて のむばかりなる事としるべし
規矩作法守りつくして破るとも はなるとても本をわするな

以上を森田PGの世界に引き込まれ、それぞれ納得していたつもりでしたが、いざ本番となったら、⑨の「のむばかりなる事としるべし」だけを思いだし、先生のいない隙に飲み終えてしまいました。大変失礼いたしました。

貴重な体験をさせて頂きました、世話人の皆様に心から感謝申し上げます。





米山記念奨学委員会

米山記念奨学生面接官オリエンテーション・米山学友会忘年会

地区副幹事 小林 宣行

2016年12月4日15時より、ホテルメトロポリタン高崎にて2017年度米山記念奨学生選考会面接官オリエンテーション、16時より米山学友会忘年会が開催されました。

2017年度米山記念奨学生選考会面接官オリエンテーションでは、米山記念奨学委員会齋藤委員長から、2017年1月15日に行われる2017年度米山記念奨学生選考会の選考基準や詳細説明など厳選なる選考について説明がありました。

米山学友会忘年会では学友会の曲陸丹理事の司会進行のなか豊川ガバナー、米山記念奨学会高木理事、米山奨学金委員会齋藤委員長、米山記念学友会秋山会長のご挨拶をいただき田中ガバナーエレクトのオリジナル乾杯発声「WE ARE ONE」で交流忘年会がスタート致しました。

素晴らしい食事と歓談のなか奨学生、学友会の皆様から大学生生活、日常生活での体験談や日本で出来た仲間のお話など奨学生自身の壮大なる「夢」を聞かせていただき私自身も勇気つけられる忘年会でした。

最後に一番印象に残ったことは、奨学生、学友会の皆様の「笑顔」がとても素敵で輝いていた事です。



RLI セミナー PartⅢ

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、12月11日(日曜日)に、RLI セミナー パートⅢが、前橋問屋町センター会館にて9:30分~17:00まで開催されました。開会の挨拶として、豊川一男ガバナーからRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の目的についてお話し頂き、「RLI セミナーを楽しんで下さい!」との激励を頂きました。

続いて、本田博己地区研修リーダーから、これから学ぶロータリーのリーダーシップについて詳しくお話しを頂き、そして、本日のプログラムの説明をして、セミナーが開始されました。今年度最後のRLI セミナーということで、参加者の皆さまに疲れは見えましたが、そこは、会長エレクトと次年度幹事の皆さまなので、気合を入れてディスカッションに臨んでおりました。

セミナーは、リーダーシップの研究をする上で、細かなプログラムが組まれていて、セッション6項目、各部屋に分かれて、進んで行きました。各セッションには、ディスカッションリーダーの皆さまが、ファシリテーターとして、参加者の皆さまの意見を引き出していました。各会場では、参加者の皆さまとディスカッションリーダーの活発な議論が行われました。また、ディスカッションリーダーの方々の上手な進行で、ロータリーに対する自分自身の想いや、リーダーシップのあり方、今後どのように行動をすべきかなど、参加者皆さまの様々な意見が出てきて、とても良い意見交換の場となり、有意義なセミナーとなりました。そして、パートⅠ・Ⅱ・Ⅲに全出席して、全ての項目の研修を終えた参加者の皆さまに、終了証・終了バッチが手渡されました。

最後に、ご卒業されました皆さまのご活躍を祈念致しまして、RLI セミナー全てのご報告を終了致します。



2017-18 年度（田中年度）

第1回ガバナー補佐会議及び第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議 報告

地区幹事 広瀬 雅美

12月3日（土）13時30分から17時まで高崎ビューホテルにおいて、田中年度のスタートになる表題の公式会議が開催されました。出席者は55名で、下記の内容で行われました。

1. ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	田中 久夫
2. 地区研修委員長挨拶	地区研修委員長	本田 博己
3. 出席者自己紹介		
4. 地区目標・運営方針・公式訪問説明	ガバナーエレクト	田中 久夫
5. 組織体制・行事予定・地区副幹事 分担等説明	地区幹事	広瀬 雅美
6. 予算案説明	地区財務委員	上野 正人
7. 質疑応答		
8. ガバナー補佐・委員長の役割説明	地区研修委員長	本田 博己
9. チームミーティング	地区研修委員長	本田 博己
10. まとめ	地区戦略計画委員長	竹内 正幸
11. 閉会挨拶	ガバナーエレクト	田中 久夫

田中ガバナーエレクトの運営方針、公式訪問については、質疑応答で活発な意見交換ができ、よりよい事業が行われるように今後もしっかり議論を進めて行きたいと思えます。

本田研修委員長の説明とチームミーティングは、丁寧かつわかりやすい内容で全員がよく理解できました。会議終了後には懇親会が行われ、和やかな雰囲気の中これから一年半行動を共にする役員・スタッフ同士の結束力を高めることができた有意義な時間となりました。

これからは、3月に開催する会長エレクト・次年度幹事セミナーに向けて準備を進めて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。





創立 45 周年 記念事業&記念式典

桐生西ロータリークラブ

第2分区 A ガバナー補佐・阿左美博（桐生西 RC）

桐生西ロータリークラブは、1971年11月20日、国際ロータリー加盟認証15000番目のクラブとして誕生し、今年で45年目を迎えました。

11月23日（祝・水）午後1時30分から、記念事業として、マスコミ等でも活躍されている著名な脳科学者・茂木健一郎氏の講演会『発達障害は脳科学で理解できる』を、桐生市市民文化会館シルクホールで開催しました。

これは、ロータリー財団100周年記念事業および地区補助金事業でもあります。

また、発達障害児者の支援活動は、当クラブの長期計画の一つであり、彼らが少しでも住みよい社会なる為の啓蒙活動を、ここ数年に亘り取り組んでいます。

予算や手間の関係で予約もチケットもない中で、どれ位のお客様にお越し頂けるか、当日まで全く予測できない状況でした。しかし、1,600名収容可能な会場へ、お客様をスムーズにご案内できるよう、ファミリークラブの桐生西ローターアクターと大間々高校インターアクトの生徒さんにもお手伝いを頂いて、最善を尽くして当日に臨みました。

その甲斐あってか、当日は真冬の寒さに見舞われましたが、開場時間の一時間以上も前から多くのお客様が列を作って並ばれ、時間を早めてご入場して頂くほど盛況となり、約1,300名の聴衆で会場が埋め尽くされました。

また、茂木先生のユーモア溢れるお話と親しみやすいお人柄で、2時間の講演時間が瞬く間に過ぎ、『発達障害への理解』という当初の目的を果たすと共に、お客様に満足して頂ける講演会となり、大成功致しました。

続いて、講演会後の午後5時30分から、桐生プリオパレスに会場を移して、記念式典と祝賀会を開催致しました。式典と祝賀会には、桐生市およびみどり市の両市長様、豊川ガバナーはじめご来賓や関係ロータリアン約30名にご臨席頂いて、クラブ会員とご夫人あわせて総勢約100名により挙行致しました。

記念式典も祝賀会も予定通りに恙なく終了することが出来、会員一同、クラブ創立時からご尽力頂きました全ての皆様に改めて感謝致しますと共に、創立

50周年に向けて、更にクラブの発展に努める決意を新たに致しました。



創立 45 周年 記念事業&記念式典

桐生西ロータリークラブ



米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑤ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、8年間アメリカで学び、日本の教養を少しも失わず、洗練されて帰って来た”日本の紳士”でした。『米山梅吉伝』の高木隆吉氏「恩顧を偲びて」には、三井銀行時代の思い出として『米山先生は、容姿端麗常時一寸の隙もない整然とした服装をしておられ、博識篤厚の君子人で、最も米国の事情に精通した文化人であられた。実業家というよりは世情に通じ、最ももの判りのよい教育家のようであった』と。また桂三さんとの渡米のお世話をした様子も『ホテルで先生はベッドに這入られると必ずノートに和歌を沢山書きとめられておられるのを見た』とも書かれています。



米山梅吉40歳ころ。長男東一郎と共に(青山学院初等部提供)

米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時～午後4時
〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉記念館へのご来館歓迎

クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることが出来ます。





ハイライトよねやま 201

2016年12月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 年内のご送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて2.9%減（普通寄付金2.7%増、特別寄付金5.5%減）、約2,040万円の減少となりました。依然、前年度比累計額は減少となっておりますが、11月のみの単月寄付額は2006年度以降11年間の中で最高額となりました。皆様からのご支援に心より御礼申し上げます。12月は例年、特別寄付金を最も多く納入いただいている月です。今年も残すところあと半月ほどとなりました。確定申告を予定されている方は**12月30日（金）までに着金**くださるようお願いいたします

全国学友会会長セミナー開催 — 地区を越えた連携へ —

国内の米山学友会会長を対象としたセミナーが11月26日、都内で開催され、全国33の学友会の代表者29人が参加しました。来賓の選考・学務委員の渡邊和良氏からの示唆に富んだごあいさつの後、奨学会からの実務説明があり、その後は、80分間のグループディスカッションが2回行われました。それぞれ「学友会の課題と解決策」と「これからの学友会」のテーマに沿って、各



学友会代表者が、運営上の課題・悩みやロータリアンとの連携、特色ある活動などについて事例を出し合い、活発な意見交換が行われました。午後からは、韓国学友会の全炳台会長もオブザーバーとしてディスカッションに参加し、懇親会では一人ずつ特技や趣味の話の披露して、盛り上がりを見せました。今回のセミナーを通じて、地区を越えた学友の輪が広がり、今後の情報共有・連携が進むことが期待されます。

2017年の年賀状は現役奨学生がデザイン

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長・他団体など、毎年約500枚の年賀状を送っています。今回は、第2760地区の現役奨学生で名古屋工業大学大学院修士課程にて工学を専攻するゲンシンコンさん（ベトナム／あまRC）が、年賀状のデザインをしてくださいました。

シンコンさんからのメッセージ



米山奨学金の合格通知をいただき、他の奨学金を辞退してロータリー大家族の出会いを楽しみにしていました。そして素敵なお方に出会いました。年賀状では鶏の家族の暖かい愛情を表現し、ヒナの目とお父さんの目は幸せに見合っています。そして、お父さんとお母さんは子供を一緒に支えています。これは、僕の奨学生としての実感です。出逢いは本当に奇跡であり、その奇跡の元は愛であることをロータリアンから学びました。今言えることは、米山奨学生になってよかったです。皆さんの暖かさに包まれ幸せです。



韓国米山学友会が総会を開催—日本人留学生支援も開始—

11月19日、ソウル市内のホテルで韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約70人のほか、当会の小沢一彦理事長や第3650地区の朴虎君ガバナーはじめ韓国ロータリー関係者、台湾米山学友会・関西米山学友会役員など、約90人が参席する盛会となりました。

総会の第一部では、全炳台韓国学友会会長のあいさつや来賓からの祝辞に続き、ソウル国際大会を含む一年間の活動報告、今後の事業計画の報告などが行われました。第二部では、韓国学友会が5月から支援を始めた在韓日本人留学生2人への



奨学金授与式が行われ、その後は和やかな懇親会で交流を深めました。参加者からは、「学友会を通じて、米山との絆が繋がってうれしい」「多くの人から支援を得て、学友会が発展していけると感じた」「最近若い学友たちが積極的に参加し、学友会の雰囲気が活気に満ちている。今後帰国する学友も、ぜひ一緒に活躍してほしい」などの声が聞かれました。今後はさらに会員を増やし、役員が交代しても継続できるよう組織のシステム化を図り、会員同士の連携・連帯を強めていく方針を掲げています。(取材協力:韓国米山学友会広報委員会)



学友会が支援する日本人留学生もあいさつ

「奨学生体験発表会」と母国料理で感謝— 第2530地区 —



11月23日、第2530地区米山学友会が主催する「奨学生体験発表会」が郡山市内で開かれ、奨学生と学友20人のほか、当会常務理事の武田和夫氏、よねやま親善大使の金福漢さん、同地区佐久間英一ガバナーをはじめロータリアンら総勢約70人が出席しました。

奨学生は各自学びの成果や、故郷の紹介、将来の夢など思い思いのテーマで発表、ロータリアンは興味深そうに耳を傾けました。また、よねやま親善大使の金福漢さんは、自身が経営する福祉施設で

作ったさまざまな絹糸を見せながら、「同じ絹糸でも、製法によって見た目も手触りも全く違う。人間もこれと同じで、互いの国籍、肩書などでその人を判断することなく、実際に触れ合うことを大切にしてほしい」と、語りました。

この日は朝早くから、奨学生・学友のほか、チンタカ・クマール会長の教え子のみなさんが協力して母国の手料理を準備しており、作りたてのフォー（ベトナム）、水餃子（中国）、ホーショール（モンゴル）、キリバット（スリランカ）などがテーブルいっぱいになるまわれ、全員で舌鼓を打ちました。



申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月30日（金）当会着金分までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日（水）～1月5日（木）の間休業させていただきます。来年は1月6日（金）より通常業務となります。



2016-2017(豊川)年度 下半期地区主要行事 予定表

2016年12月22日現在

『職業事仕月間』			
2017年	1月 9日(祝)	第3回地区戦略計画委員会	前橋商工会議所
	1月 9日(祝)	第4回ガバナー諮問委員会・GE壮行会	前橋商工会議所
	1月15日(日)~21日(土)	国際協議会(GE)	サンディエゴ
	1月15日(日)	米山新規奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	1月21日(土)	第1回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月28日(土)	会員組織強化・女性ネットワーク合同会議	前橋問屋センター会館
『平和と紛争予防/紛争解決月間』			
	2月 4日(土)	第4回ガバナー諮問委員会 GE報告	前橋問屋センター会館
	2月 5日(土)	田中年度 地区チーム研修セミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	2月19日(日)	米山奨学生修了式・奨学生歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
	2月23日(木)	国際ロータリー創立記念日	
『水と衛生月間』			
	3月11日(土)~12日(日)	田中年度 会長エレクト・次年度幹事研修セミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
	3月19日(日)	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
	3月23日(木)~26日(日)	インターアクト海外研修	台湾
	3月26日(日)	第2回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
『母子の健康月間』			
	4月 2日(日)	ロータリーちびっこコンサート	
	4月11日(火)	地区大会記念チャリティーゴルフ大会	埼玉国際ゴルフ倶楽部
	4月15日(土) 午前	地区指導者育成セミナー	前橋商工会議所
	4月15日(土) 午後	RI会長代理歓迎晩餐会	前橋商工会議所
	4月16日(日)	地区大会	ベシシア文化ホール
	4月22日(土)	地区補助金最終審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月22日(土)	青少年交換学生ホストクラブ・ホストファミリーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月23日(土)	新規米山奨学生カウンセラーセミナー・オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月23日(土)	新規米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
『青少年事仕月間』			
	5月14日(日)	田中年度 地区研修・協議会	群馬音楽センター
『ロータリー親睦活動月間』			
	6月10日(土)~14日(水)	国際大会	アトランタ
	6月10日(土)	青少年交換学生ホストクラブ・ホストファミリーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	6月11日(日)	米山奨学生校友会総会	前橋商工会議所
	6月17日(土)午前	第5回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	6月17日(土)午後	現新地区役員合同連絡会議	前橋問屋センター会館
	6月25日(日)	青少年交換学生受入歓送会・夏期交換学生歓送迎会	前橋問屋センター会館
	8月 日()	会計監査報告	

2016-2017 (豊川) 年度 下半期周年行事予定クラブ

周年	クラブ名	予 定 日	開 催 場 所
50	大泉ロータリークラブ	2017年 3月 4日 (土)	大泉町文化むら
40	前橋東ロータリークラブ	2017年 3月18日 (土)	ロイヤルチェスター前橋
60	太田ロータリークラブ	2017年 3月25日 (土)	ティアラグリーンパレス
60	渋川ロータリークラブ	2017年 4月 8日 (土)	アネーリ渋川
45	太田西ロータリークラブ	2017年 4月 8日 (土)	ティアラグリーンパレス
25	太田中央ロータリークラブ	2017年 4月22日 (土)	マリエール太田
55	高崎南ロータリークラブ	2017年 5月13日 (土)	ホテルメトロポリタン高崎
35	前橋北ロータリークラブ	2017年 5月27日 (土)	前橋商工会議所
20	桐生赤城ロータリークラブ	2017年 5月27日 (土)	桐生プリオパレス

2017-2018(田中)年度 年度前・上半期地区主要行事 予定表

2016年12月22日現在

2016	12	3	午後	土	第1回ガバナー補佐会議	高崎ビューホテル	
						第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議／懇親会	同上
2017	1	9		月(祝)	第3回ガバナー諮問委員会・田中GE壮行会(豊川年度主催)	前橋商工会議所	
			15	～21	日～土	国際協議会(ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	2	4		土	第4回ガバナー諮問委員会・GE(田中)報告(豊川年度主催)		
			5	午後	日	地区チーム研修セミナー／懇親会	ホテル外ロマン高崎
	3	11	～12	土・日	会長レク・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	伊香保 福一	
			4	9		日	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議／懇親会
	15	午後			土	地区指導者育成セミナー(豊川年度主催)	前橋商工会議所
			夜	RI会長代理晩餐会(豊川年度主催)		前橋商工会議所	
	16	終日	日	地区大会(豊川年度主催)	ベニア文化ホール		
				5	14	終日	日
		夜				懇親会	ホテル外ロマン高崎
	6	3	午後	土	第2回ガバナー補佐会議	ラシーネ新前橋	
		10	～14	土～水	国際大会(アランタ)		
17					午前	土	第5回ガバナー諮問委員会(豊川年度主催)
	午後		現・新地区役員合同連絡会議(豊川年度主催)	前橋問屋センター			
2017	7	8		土	IA合同会議		
			15		土	第1回ガバナー諮問委員会	
			22		土	IA年次大会	
	8	19		土	R財団セミナー		
			20		日	第1分区合同公式訪問／懇親会	前橋商工会議所会館
		27		日	第2分区A合同公式訪問／懇親会	桐生市民文化会館	
			9	2	土	第2分区B合同公式訪問／懇親会	伊勢崎プリオパレス
		3			日	第3分区合同公式訪問／懇親会	高崎ビューホテル
				9		土	第4分区A合同公式訪問／懇親会
		10				日	第4分区B合同公式訪問／懇親会
				16		土	群馬県ロータリークラブ野球大会 開会式
		30				土	第5分区合同公式訪問／懇親会
			10	1		日	第6分区合同公式訪問／懇親会
		14				土	群馬県ロータリークラブ野球大会 表彰式
				21	午前	土	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議
	午後						第2回ガバナー諮問委員会
	11	5		日	地区大会記念ゴルフコンペ	サンコー72CC	
			11		土	補助金管理セミナー	
		18	午後	土	地区指導者育成セミナー	高崎ビューホテル	
					夜		RI会長代理晩餐会
		19	終日	日	地区大会	高崎アリーナ	
					夜		懇親会



新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 渡辺 竜也
クラブ 高崎
入会日 2016年11月15日
職業分類 たばこ製造
勤務先 日本たばこ産業株式会社
 上信越支社群馬第一支店
役職 支店長
推薦者 田中久夫 広瀬雅美



氏名 山口 道也
クラブ 高崎
入会日 2016年11月15日
職業分類 商業銀行
勤務先 (株)横浜銀行高崎支店
役職 支店長
推薦者 船水 康宏



氏名 佐々木正紀
クラブ 渋川
入会日 2016年11月24日
職業分類 為替銀行
勤務先 (株)東和銀行渋川支店
役職 支店長
推薦者 佐藤 秀樹



氏名 伊能 伸行
クラブ 前橋南
入会日 2016年12月7日
職業分類 不動産業
勤務先 (有)アイブ
 コーポレーション
役職 代表取締役
推薦者 柳澤 知則



氏名 杉本 雄司
クラブ 碓氷安中
入会日 2016年12月8日
職業分類 錠前業
勤務先 カギセンター安中
役職 代表
推薦者 櫻井 幹男



氏名	石川秀和	1999年	ポールハリスフェロー
クラブ	太田南		マルチプルフェロー
入会日	1991年9月1日		第2回米山功労者
退会日	2016年12月1日		
享年	73歳		
勤務先	有限会社太田ブロック工業		
役職	代表取締役		

石川秀和会員は太田南ロータリークラブに1991年に入会され 今日まで25年間在籍されて来ました。

ロータリー活動を愛し実践され 2006-2007年度第29代会長を務め 又、スキーが大好きで、長い間 太田六華スキークラブ会長、太田市スキー協会 会長を務め、例会ではSAAで司会をして頂き 例会を盛り上げてくださいました。石川さんの絶妙な心配りが太田南ロータリークラブらしい例会を進めて頂き クラブの発展充実に大きく貢献されました。

クラブ会員一同、ご生前のご厚誼に感謝申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。

太田南ロータリークラブ



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン（1）

◎「父 北島亘とロータリー」	北島メリー・エミ	1963	3p
◎「大夢翁 土屋元作」	日出 R. C. 編	1996	199 p
◎「井坂孝の足跡」	鈴木清次編著	2009	221p
◎「村田省蔵の思い出」	伊藤武雄	1963	3p
◎「父 朝吹常吉を憶う」	朝吹英一	1963	4p
◎「父 市左衛門を憶う」	森村義行	1963	4p
◎「真のロータリアン平沼亮三」	上野 健	1963	4p
◎「父 岡崎忠雄の面影」	岡崎 忠	1963	4p
◎「星野行則翁の思い出」	磯野 巖	1963	4p
◎「宮脇 富パストガバナーを偲んで」	東ヶ崎 潔 他	1968	13p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前 10 時～午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



出席報告

2016年11月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,058	2,104	2,112	8	131	79.50

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	5	73.68	118	115	115	0	10
	前橋西	4	84.09	56	60	60	0	5
	前橋東	5	80.53	60	60	60	0	5
	前橋北	4	96.22	69	75	75	0	4
	前橋南	4	92.36	32	36	36	0	1
	前橋中央	4	77.88	28	29	29	0	7
	合計		84.13	363	375	375	0	32
第2分区A	桐生	4	76.34	67	69	69	0	6
	桐生南	3	84.00	25	25	25	0	1
	桐生西	4	95.08	61	61	62	1	5
	桐生中央	3	69.70	22	22	22	0	3
	桐生赤城	5	79.56	44	45	45	0	8
	合計		80.94	219	222	223	1	23
第2分区B	伊勢崎	4	90.21	79	81	83	2	4
	群馬境	3	91.67	21	24	24	0	1
	伊勢崎中央	3	83.74	80	84	84	0	3
	伊勢崎南	4	79.46	28	28	28	0	1
	伊勢崎東	4	89.40	31	32	33	1	2
	合計		86.90	239	249	252	3	11
第3分区	高崎	4	86.76	117	118	118	0	10
	高崎南	5	69.41	65	68	68	0	7
	高崎北	4	72.69	68	67	67	0	0
	高崎東	3	79.27	38	40	40	0	1
	高崎シンフォニー	4	77.98	42	42	42	0	4
	高崎セントラル	4	65.25	37	37	37	0	0
	合計		75.23	367	372	372	0	22

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	3	88.58	71	73	73	0	3
	太田西	4	93.45	17	17	17	0	2
	太田南	4	85.10	43	47	48	1	2
	新田	3	87.04	17	18	18	0	0
	太田中央	4	85.53	54	57	57	0	3
	合計		87.94	202	212	213	1	10
	第4分区B	館林	4	80.00	50	50	50	0
大泉		4	72.69	33	33	33	0	3
館林西		5	81.81	22	22	22	0	1
館林東		4	82.29	24	24	24	0	3
館林ミレニアム		3	87.66	26	27	27	0	0
合計			80.89	155	156	156	0	9
第5分区	渋川	2	93.64	58	58	59	1	5
	沼田	4	60.15	67	71	71	0	1
	草津	2	39.47	19	19	19	0	1
	中之条	4	68.52	21	21	21	0	1
	沼田中央	3	79.25	59	56	56	0	4
	渋川みどり	4	71.36	38	39	39	0	2
	合計		68.73	262	264	265	1	14
第6分区	富岡	3	85.24	46	46	47	1	4
	藤岡	3	80.13	52	53	53	0	3
	安中	5	56.89	44	44	45	1	0
	藤岡北	5	88.06	16	17	17	0	1
	富岡中央	3	83.93	39	39	39	0	1
	碓氷安中	3	73.33	10	10	10	0	0
	藤岡南	3	71.12	17	18	18	0	1
	富岡かぶら	4	66.66	27	27	27	0	0
	合計		75.67	251	254	256	2	10

ガバナー月信に関して

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 toyokawa@rid2840.jp まで送信してください。写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくをお願いいたします。

表紙の写真 「白瀧神社」

所在地 群馬県桐生市川内町 5 - 3288

仁田山織の産地として知られた桐生市川内町にあり、織物の神である八千々姫命と白滝姫命を主祭神としている。境内には「降臨石」と呼ばれる巨石や、桐生市指定天然記念物となっている大ケヤキがある。

社伝によると、京から仁田山に嫁いだ白滝姫によって、機神である八千々姫命を祀った神社が創建されたことを起源とする。仁田山の地に養蚕業を広めた白滝姫は、後に桐生織の祖神として、八千々姫神とともに祀られるようになった。



国際ロータリー第 2840 地区 ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : toyokawa@rid2840.jp